



2023年11月8日

各位

会社名 株式会社パイオラックス
代表者名 代表取締役社長 島津 幸彦
(コード番号 5988 東証プライム)
問合せ先 経営管理部長 永島 亨
(TEL. 045-577-3880)

**業績予想の修正、剰余金の配当(記念配当・増配)
及び期末配当予想(増配)の修正に関するお知らせ**

最近の業績動向を踏まえ、2023年5月12日に公表した2024年3月期の連結業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

また、2023年11月8日開催の取締役会において、下記のとおり2023年9月30日を基準日とする剰余金の配当(中間配当)を決議するとともに、2024年3月期の期末配当予想を修正いたしましたので、併せてお知らせいたします。

記

●業績予想の修正について

2024年3月期 連結業績予想数値の修正(2023年4月1日～2024年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	63,000	4,000	4,600	3,100	91.06
今回発表予想(B)	63,900	4,200	5,000	3,700	108.69
増減額(B-A)	900	200	400	600	
増減率(%)	1.4	5.0	8.7	19.4	
(ご参考)前期実績 (2023年3月期)	58,422	3,949	4,868	3,375	99.15

(業績予想 修正の理由)

通期の業績予想につきましては、当第2四半期累計期間の業績に加え、引き続き原材料やエネルギーコスト等の上昇が見込まれるものの、自動車業界における半導体影響が徐々に緩和しており、主に国内向け販売が好調に推移するとの前提に基づいて算定しており、現時点で入手可能な販売、生産動向などを勘案して通期の業績予想を見直しましたので修正いたします。

なお為替レートにつきましては、1米ドル=140円を想定しております。

(注)本業績予想は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいて作成しており、実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。

●剰余金の配当(中間配当)及び期末配当予想の修正について

(1)剰余金の配当

	決定額	直近の配当予想 (2023年8月8日公表)	前期実績 (2023年3月期中間)
基準日	2023年9月30日	同左	2022年9月30日
1株あたり配当金	69円00銭 (普通配当 59円00銭) (記念配当 10円00銭)	55円00銭	43円00銭
配当金総額	2,444百万円	—	1,519百万円
効力発生日	2023年12月1日	—	2022年12月1日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

(2)配当予想の修正

	1株あたり配当金		
	第2四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭
前回発表予想		47.00	102.00
今回修正予想		50.00	119.00
当期実績	69.00		
(ご参考)前期実績 (2022年3月期)	43.00	57.00	100.00

(配当予想 修正の理由)

当社グループは、株主価値ひいては企業価値の向上を図るためには、正のEVAスプレッドの維持向上が必要不可欠であると考えており、最大より最良を目指す「質重視」の経営方針に基づいて収益力の向上及び資本効率性の向上を目指します。株主の皆様に対する利益配分につきましては、企業価値向上に資する成長投資を確保しつつ、資本効率性を勘案した、弾力的な利益還元を行うことを基本方針としております。

当社は2022年5月30日に「2023年3月期から2025年3月期までの3期間」、2023年6月9日に更に1年延長し、「2026年3月期まで」連結配当性向100%を目標に配当を実施する旨開示しております。

今般、第2四半期並びに通期業績予想を上方修正したため、当初予定していた1株あたり年間102円(中間55円、期末47円)から年間配当予想119円(中間69円、期末50円)に修正させていただくことといたしました。なお、中間配当金69円には、創業90周年記念配当10円が含まれております。

以上